

市報 やまぐち

2023

4/1

April
No.410



特集	令和5年度予算とまちづくりの概要	2
特集	新本庁舎棟の建設がスタートしました	8
	■ 令和5年度 組織改編のお知らせ	12
	■ 市政トピックス	13
	■ 山口市公式ウェブサイトのデザインが新しくなりました	14
	■ 第28回中原中也賞	15

令和5年度予算とまちづくりの概要

企画経営課 ☎083-934-2747、財政課 ☎083-934-2750

令和5年度予算の基本的な考え方

本市では、令和5年度予算を「元気山口 新たな歩み」予算と位置付け、第二次山口市総合計画後期基本計画におけるまちづくりの新たな歩みをしっかりと進め始めることが可能となる積極型の予算として編成しました。後期基本計画におけるあらゆる施策分野の取り組みや、6つの重点プロジェクトの取り組みをスタートします。

第二次山口市総合計画 後期基本計画（計画期間：令和5年度～令和9年度）

「ずっと元気な山口」の実現

～誰もが活躍し まちもひと も 今も未来も 元気な山口に～

- ・農山村と都市が共存共栄するまちづくり
- ・今の市民生活を豊かにし、安心して元気に暮らせるまちづくり
- ・未来に向けたチャレンジを支えるまちづくり

令和5年度当初予算

後期基本計画スタート

「元気山口 新たな歩み」予算

農山村も都市も
元気な

新たな時代への対応

- ・人材育成（HX）
- ・デジタル技術の活用（DX）
- ・地域脱炭素の推進（GX）

6つの重点プロジェクト

子ども・子育て
全力応援のまちづくり

若者活躍と雇用創出の
環境づくり

人生100年時代の
元気活躍のまちづくり

元気な県都づくり

21地域づくりと
農山村活性化

持続可能な
未来都市づくり

当初予算総額

950億8千万円（対前年度比で46億5千万円増（5.1%増））

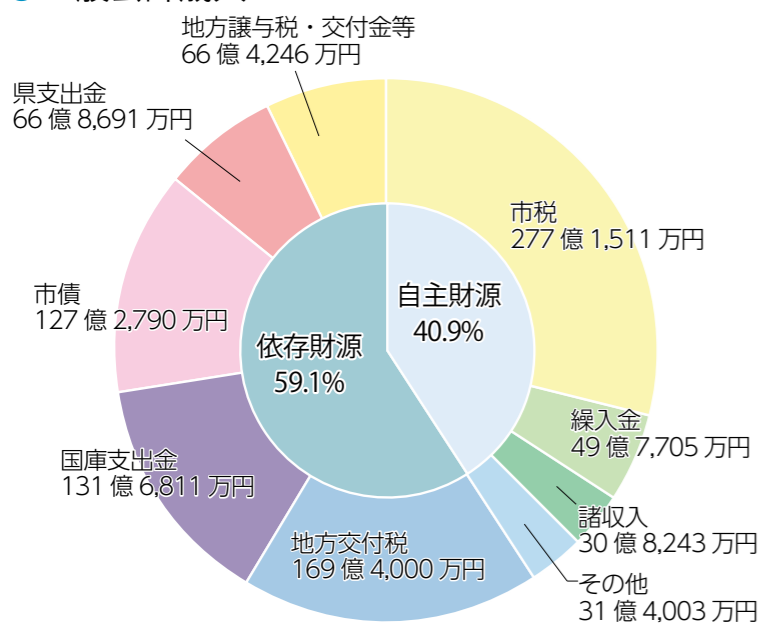
16カ月予算総額 954億6千万円（令和4年度12月・3月補正予算3億8千万円）

令和4年度における12月以降の補正予算と令和5年度当初予算を、16カ月予算として一体的に執行します。

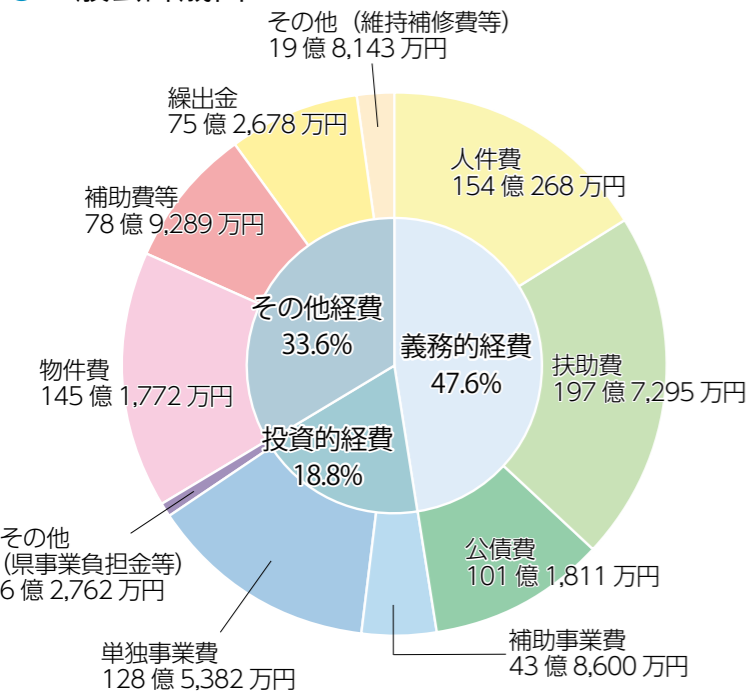
4ページから、令和5年度のまちづくりの概要について、主な取り組みを6つの重点プロジェクトごとに紹介します。また、市公式ウェブサイト当初予算資料を掲載しています。右の二次元コードからご確認ください。



●一般会計歳入



●一般会計歳出



●特別会計の予算内訳

特定事業を行う場合に、一般会計と区分して経理する必要のあるときに設けることができる会計です。原則、独立採算で運営します。

区分	当初予算額	対前年伸率
国民健康保険	204億1,321万円	1.3%
後期高齢者医療	34億3,882万円	▲4.3%
介護保険	186億6,340万円	2.2%
介護サービス事業	1,544万円	▲0.9%
鑄銭司第二団地整備事業	4億1,822万円	▲61.7%
地域下水道事業	703万円	16.2%
国民宿舎	900万円	0.0%
特別林野	552万円	▲48.0%
合計	429億7,064万円	▲0.4%

●一般会計歳入

個人市民税は令和4年度と同程度を見込み、法人市民税は景気動向を踏まえ、約6千万円の増収を見込んでいます。固定資産税は、宅地開発等による課税標準額の増加や新増築家屋の増加などにより、約4億9千万円の増収を見込み、市税全体では約6億1千万円増（2.3%増）となります。地方交付税のうち普通交付税は、令和4年度の交付決定額を踏まえ、約10億7千万円の減額を見込んでいます。

特別交付税は、令和3年度の交付決定額を踏まえ、約1億2千万円の増額を見込んでおり、全体で約9億5千万円減（5.3%減）となります。市債は、地方財政計画に基づき、臨時財政対策債について5億4千万円の減額を見込んでいます。また、新本庁舎整備等の建設事業の進捗に伴い、市債全体では約33億8千万円増（36.1%増）となります。

●一般会計歳出

人件費は、給与改定に伴い給与は約1億3千万円増加するものの、定年退職年齢の引き上げに伴う退職者数の減により退職手当が約10億2千万円減少するなど、約7億3千万円減（4.5%減）となります。扶助費は、私立保育園の定員拡大に伴う運営費の増加や、障害福祉サービス給付事業費等の増加が見込まれるため、約2億6千万円増（1.3%増）となります。投資的経費は、新本庁舎整備事

業費や消防指令センター共同整備事業費、（仮称）湯田温泉パーク整備事業費等の建設事業の進捗に伴い、約50億5千万円増（39.3%増）となります。物件費は、小・中学校や総合支所などの市有施設の光熱水費や、個人番号カード事務費等が増加するものの、新型コロナウイルスワクチンの接種に係る経費が減少するため、約8千万円減（0.5%減）となります。

重点PJ 若者活躍と雇用創出の環境づくり

若者の転出超過の抑制に向けて、若者が「楽しむ、働ける、住み続けられる」まちづくりを進めます。また、農林水産業の経営基盤の強化や、商工業・サービス業の活性化、働きやすい職場環境づくり、あらゆる産業分野における人材の確保と人材育成を進めます。

若者活躍のまちづくり

- **若者の遊び場の充実に向けた検討**【9,490万円の内数】
若者の遊び場の充実に向けて、アミューズメント施設等の立地促進に向けた調査・検討に着手します。
- **若者交流や出会いの場の創出、若者が楽しめるイベント開催への支援**【合計2,100万円】
- **大学等の新卒者雇用への支援**【2,000万円】
大学等の新卒者雇用の促進を図るため、初任給の引き上げや福利厚生等の充実に取り組む中小企業への支援を行います。

多様な雇用の場の創出

- **スマート農機等の導入支援**【6,920万円】
- **農林水産業の新規就業者に対する経営開始に必要な農業用機械等の取得や家賃等への支援**【合計6,502万円】

- **道の駅の機能強化・移転整備**【合計1億5,078万円】
道の駅「仁保の郷」の機能強化、道の駅「あいお」の移転整備に向けた設計業務等を行います。また、道の駅「長門峡」の駐車場の拡張整備、道の駅「きらら あじす」のリニューアルイベントを行います。



道の駅「きらら あじす」

- **電気料金や物価高騰局面における中小企業者への支援**【合計11億4,918万円】
光熱費等の低減に向けた省エネ機器等の導入への支援や、市制度融資等を通じた中小企業の経営安定化や経営基盤の強化を図ります。
- **住宅リフォーム工事を通じた市内消費喚起**【1億8,400万円】
市内施工事業者を利用した住宅リフォーム工事（自己居住）費用の一部を、市内取扱店で使用できる商品券（紙商品券：助成率10%、助成金額上限15万円 / デジタル商品券：助成率15%、助成金額上限20万円）により助成します。

働きやすい職場環境づくりと未来を担う人材育成

- **市内企業のDX促進に向けたデジタル技術の活用や人材育成等への支援**【7,209万円】
- **女性が働きやすい環境づくりへの支援**【9,328万円の内数】
女性が活躍できる職場環境づくりを図るため、事業者のトイレ等の施設改修や意識啓発などの取り組みを支援します。また、新たに、男性の家事・育児への参画や、育児休業取得率の向上に向けたセミナーを開催します。



女子トイレ、更衣室の設置支援

重点PJ 人生100年時代の元気活躍のまちづくり

あらゆる世代が生涯にわたって元気で健康に暮らせるまちづくりや、高等教育機関等が多く立地する本市の特長を生かした学びのまちづくりに向けた取り組みを進めます。

健康都市づくりの推進

- **済生会山口総合病院の建替え支援**【1億1,380万円】一部補正
- **徳地地域における医療提供体制の充実**【1,744万円】
山口市徳地診療所における診療や、串診療所と柚野診療所における週1回の診療を行うとともに、新たに、無医地区である三谷地区等の集会所等で実施される巡回診療の取り組みへの支援を行います。



済生会山口総合病院病棟イメージ

元気活躍を支える地域福祉の推進

- **市内すべての地域への「やまぐち『まちの福祉相談室』」の設置**【4,959万円】
福祉に関するあらゆる悩み事を「まるごと」受け止める身近な相談窓口「やまぐち『まちの福祉相談室』」を市内すべての地域包括支援センターに設置します。
- **避難行動要支援者の避難支援体制の構築**【1,665万円】



やまぐち「まちの福祉相談室」(中央)

学びが充実し、生涯にわたって活躍できるまちづくり

- **大学や企業等との連携による学習機会の創出**【合計883万円】
- **地域におけるデジタル活用の支援**
デジタルに不慣れな方へのスマートフォンの使用方法等に関する講座を開催します。また、老人クラブ会員によるICT活用の推進に向けた講座や、ICTリーダーの育成などの取り組みを支援します。

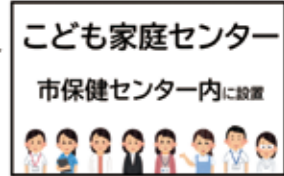
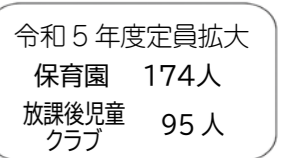
まちづくりの概要

令和5年度のまちづくりについて、6つの重点プロジェクトごとに主な取り組みを紹介します。



重点PJ 子ども・子育て 全力応援のまちづくり

子育て世代からさらに選ばれるまちづくりに向け、子ども・子育て支援の充実や先進的教育環境づくりを進めます。

子育てなら山口

- **「こども家庭センター」の設置**
子ども・子育てに関する3つの相談支援機関（やまぐち母子健康サポートセンター、家庭児童相談室、やまぐち子育て福祉総合センター）を一体的な相談・支援の窓口として機能強化を図り、気軽に相談できる初期相談の窓口として、市保健センター内に「こども家庭センター」を設置します。

- **子育て家庭の経済的負担の軽減に向けた取り組み**【合計13億4,829万円】一部補正
出産・子育て応援給付金の給付や、特定妊婦等で経済的支援が必要な方への初回産科受診料の支援、学校給食等の物価高騰分の公費負担、中学生までの子どもの医療費無料を継続します。
- **保育園・放課後児童クラブの定員拡大**【合計75億2,596万円】
令和6年度以降のさらなる定員拡大に向けて、保育園等の整備への支援や、大歳・嘉川・小郡・阿知須小学校区における放課後児童クラブの整備に取り組みます。

- **保育園での医療的ケア児の受け入れ強化、インクルーシブ遊具※整備への支援**【合計1,837万円】
※障がいの有無にかかわらず、誰もが一緒に遊べる遊具
- **送迎用バスの置き去り防止支援や登降園等の見守り体制の強化**【合計6,320万円】一部補正
- **ひとり親家庭等への休日・夜間相談をはじめとした支援が必要な子ども等への相談支援体制の強化**【合計3,297万円】
ひとり親家庭等への相談支援体制の充実として、休日・夜間相談を新たに開始するとともに、育児不安などで養育支援が必要な家庭に対する家事・育児支援体制の充実、ヤングケアラーへの支援に向けた関係機関との連携強化などに取り組みます。

教育なら山口

- **「やまぐち子ども未来型学習プロジェクト」の実施**【1,469万円の内数】
市立小・中学校とYCAMの連携による先進的な教育事業「やまぐち子ども未来型学習プロジェクト」の取り組みを進めます。令和5年度は、日本e-Learning大賞の文部科学大臣賞を受賞した「360°図鑑」の取り組みを市内すべての市立小学校で実施します。
- **ICTを活用した学びの充実**【3億8,946万円】
特別教室等への電子黒板の新規設置や、これまで導入してきた電子黒板等の計画的な更新を行うとともに、指導者用デジタル教科書やAIドリル教材、授業支援ソフト等を引き続き活用します。

- **英語教育の推進**【4,602万円】
海外とのオンライン授業の実施や、ALT・留学生等との交流を図るイベントを開催します。また、英語教員の指導力向上を図るための研修会を開催します。
- **コミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育の推進**【100万円】
- **市立中学校の部活動の地域移行に向けた取り組みの推進**【3,119万円の内数】
学校や関係団体等との連絡調整を行うコーディネーターを配置するとともに、関係機関との協議会の設置や先進地視察など、地域移行に向けた取り組みを進めます。また、中学校に配置している部活動指導員を5人増員（15人→20人）し、地域移行後の人材確保、人材育成につなげます。


重点PJ 21 地域づくりと農山村活性化

協働によるまちづくりのもとで、市内21の地域づくりの取り組みを進めるとともに、地域交流センターを中心とした日常生活圏の維持・確保や、農山村エリアの地域活性化に向けた取り組みを進めます。

個性と安心の21地域づくり

- **地域コミュニティの活性化**【合計4億1,980万円】
地域の個性を生かす交付金事業を継続しつつ、法定外公共物整備に対する支援の充実や、地域づくり協議会等への市道の除草業務の委託単価の引き上げなどを行います。
- **湯田地域交流センターの増改築工事**【2億4,505万円】
- **平川地域・大内地域交流センターの建替整備に向けた取り組み、小鯖地域交流センターの機能の強化・複合化に向けた検討**【合計5,650万円】
- **地域防災力の強化に向けた取り組み**
消防団の人材育成・入団促進等の活動に対する支援制度の創設や、消防団専用アプリの導入によるデジタル化など、消防団活動への支援の充実を図ります。また、阿東地域における除雪基地の整備に着手します。
- **地域の特性に応じた公共交通ネットワークの再構築**【合計5億5,238万円】



湯田地域交流センターの整備イメージ
(令和5年6月末工事完了予定)



消防団専用アプリ

農山村エリアの地域活性化

- **農山村にぎわい計画の策定**【800万円】
農山村エリアの地域経済活性化に向けて、農山村エリアの9地域（仁保、小鯖、陶、鑄銭司、名田島、秋穂二島、秋穂、徳地、阿東地域）のそれぞれの特性を踏まえた「農山村にぎわい計画」の策定などを進めます。
- **地域おこし協力隊等の外部人材の活用**【9,500万円】
- **農山村エリアにおける起業創業の支援**【2,650万円】
- **重源の郷体験交流公園のリニューアル整備**【6億4,922万円】
- **地域の生活を支える拠点づくりと地域交流センター等を中心とした居住誘導の検討**



重源の郷の整備イメージ
(令和6年度リニューアルオープン予定)

重点PJ 持続可能な未来都市づくり

学都山口のまちづくり連携や、学びのまちづくりを進めるとともに、デジタル化や地域脱炭素などの新しい時代の流れへの対応を進めることで、地域課題の解決や、市民の皆さんの暮らしの質の向上、地域経済の活性化を図ります。

未来を担う人材育成（HX：ヒューマンランスフォーメーション）～「学都山口」のまちづくり連携～

- **産学官金連携による人材育成**【600万円】
産学官金連携による「やまぐち地域共創プラットフォーム」を活用した取り組みを進めるとともに、山口大学・山口県立大学・山口学芸大学の3大学連携による「地域活性化人材育成事業 SPARC（スパーク）」の取り組みとの連携体制の構築などを進めます。



便利で快適な暮らしに向けたデジタル技術の活用（DX：デジタルトランスフォーメーション）

- **デジタル行政の推進** ～「書かない・待たない・もっと来ていただける」市役所づくりの実現～
行政手続のデジタル化やデジタル技術の活用による業務の効率化を図ることで、市民の皆さんに接する相談業務の充実につなげます。また、マイナンバーカードの普及促進や、災害対応力の強化に向けた総合防災情報システムの導入などを進めます。
- **データ連携基盤の活用**【9,490万円の円内数】

暮らしの質の向上と地域経済活性化に向けた地域脱炭素の推進（GX：グリーントランスフォーメーション）

- **脱炭素先行地域の取組推進**
脱炭素先行地域に選定された中心市街地等において、本市の地域脱炭素の取り組みのモデル的な事業として、新本庁舎整備（省エネ・創エネ）、公用車等を活用した電気自動車（EV）カーシェアリング、再生可能エネルギー等を活用したイルミネーションイベントの拡充、中心商店街の店舗等への省エネ設備等の導入支援などを進めます。



カーシェアリング用の電気自動車

重点PJ 元気な県都づくり

山口・小郡の両都市核づくりをはじめとした広域県央中核都市づくりを進めるとともに、本市の個性を生かした交流創出の取り組みを進めることで、広域的な経済循環や経済活力の創出を図ります。

広域県央中核都市づくり

- **新本庁舎の整備**【合計45億6,488万円】
新本庁舎棟の建設工事を進めます。
※実施設計について8ページから特集記事を掲載しています。
- **中心市街地の活性化**
第3期山口市中心市街地活性化基本計画に基づき、歩きたくなるまちなかの形成に向けた取り組みや中心市街地への新規出店支援、さらなる賑わいの創出に向けた取り組みなどを進めます。
- **国宝瑠璃光寺五重塔の檜皮葺屋根葺き替えへの支援**【1,500万円】
- **（仮称）湯田温泉パークの整備推進**【11億3,045万円】
建設工事に着手するとともに、開館に向けたイベントを実施します。
- **中央公園周辺の再生整備、イベント開催支援**【合計9,561万円】
- **産業交流拠点施設を活用した新たな交流とビジネスの創出**【合計4億297万円】
- **新山口駅北地区の民間再開発組合による市街地再開発への支援**【2億4,911万円】
一部補正
- **国道9号の改良や国道2号の4車線化の早期事業化に向けた取り組み**【2,100万円】
- **駅を中心としたまちづくり**
駅周辺の居住誘導につながる取り組みや、JR山口線の利用促進、鉄道駅や駅周辺の環境整備などを進めます。
- **県農業試験場等の跡地利活用の検討**【3,000万円】
県との連携のもと、具体的な導入施設、ゾーニング等を位置付ける「農業試験場等跡地利用基本計画」の作成に着手するとともに、県道山口防府線の慢性的な交通渋滞対策や雨水排水対策などの諸課題の解決に向けた調査等を実施します。
- **山口県立大学南キャンパスの利用方策の検討**【500万円】
南キャンパスの跡地において、スーパーマーケットなど買い物機能の導入が可能となる都市計画の見直しに向けた取り組みなどを進めます。
- **都市核周辺エリアのさらなる居住誘導に向けた用途地域や都市計画道路の見直し検討**【2,000万円】



国宝瑠璃光寺五重塔



（仮称）湯田温泉パークでのイベントイメージ



新山口駅北地区の市街地再開発の完成イメージ



上空からみた農業試験場敷地

文化・観光・スポーツ資源を活用した交流創出

- **YCAM20周年記念事業の実施**【4,556万円】
台湾を拠点に活動する3人のアーティストとの共同制作による新作展をはじめ、山口市の映画館の歴史をテーマとした展覧会、山口に関連する映画の上映会などを開催します。
- **JR山口線全線開通100周年記念事業の実施**
沿線自治体やJRをはじめとした関係団体と連携し、JR山口線全線開通100周年記念事業を展開します。徳佐八幡宮のしだれ桜のライトアップや、観光列車の運行、ガーデンツーリズムなどのツアー造成、駅や駅周辺における地元の農林水産物等の販売を行うイベントの開催、「特急スーパーおき」の利用促進に向けた実証事業などを実施します。
- **武道館の整備に向けた基本計画の着手**【880万円】
- **レノファ山口等と連携した交流創出**
レノファ山口FC等と連携し、ホームゲーム前のウォーキングイベントや、レノファ健康・元気体操普及事業、小学生を対象とした親子サッカー教室、高校生を対象としたホームゲーム運営体験などを行います。



新本庁舎棟の建設がスタートしました



白い鐘塔に佇む、ひと・まち・未来にやさしい市民の丘



庁舎南側市道から新本庁舎棟・市民交流棟を望む

■新本庁舎棟（一期工事）の工事概要

構造	鉄骨造 一部鉄筋コンクリート造 (免震構造)	施工者 建築 清水建設・シマダ・鴻城土建工業 特定建設工事共同企業体 電気 中電工・中国芝浦電子・星電業社 特定建設工事共同企業体 機械 三建設備工業・白上水道・伊藤工務所 特定建設工事共同企業体
規模	地上6階 地下1階	
建物高さ	34.52m	
建築面積	3,697.65㎡	
延床面積	24,129.11㎡	

■工事のスケジュールと市の業務について

年度		R5	R6	R7	R8	R9
工事	建設	新本庁舎棟（一期）工事		市民交流棟・新立体駐車場・広場（二期）工事		
	解体			現本庁舎の解体		
市の業務	窓口	現庁舎で実施		新本庁舎棟で実施		
	駐車場	現駐車場を利用		新本庁舎棟（地下駐車場）などを利用		
						竣工全体供用開始

※工事の進捗状況により変更する場合があります。

市では、現本庁舎の施設・設備の老朽化、建物の狭あい化・分散化などの課題を解消するとともに、効率的・効果的に行政サービスを行うことができるよう新本庁舎建設事業を進めています。このたび、3月から新本庁舎棟（一期工事）の建設工事に着手しました。今号では、工事の概要と新本庁舎の特徴について紹介します。

◎本庁舎整備推進室 ☎083・934・4151

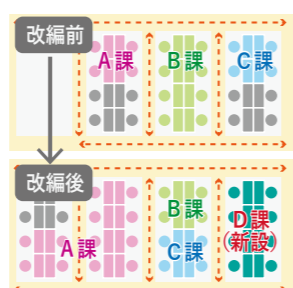
「未来」にやさしい

100年先まで使い続けることのできる庁舎



環境やコスト面などを踏まえ、100年先まで長く使い続けることのできるサステナブルな庁舎を目指します。そのため建物の形状は、庇によって建物外皮が紫外線や雨の影響を受けにくいデザインとするほか、庇はメンテナンスバルコニーとしての役割も持たせ、定期的な点検補修が行いやすいようにします。また、維持管理や更新がしやすい材料や仕上げを採用し、建物の長寿命化を図ります。

将来の組織改編にも対応できるフレキシブルな庁舎



柔軟な対応が可能な執務室

ロングスパン架構を採用することで、各フロアの中央部に大空間の執務スペースを確保し、組織改編や人員の増減など、将来的な執務環境の変化に対応可能な空間とします。

環境に配慮した庁舎

一次エネルギー消費量を40%以上削減するZEB Oriented（ゼブオリエンテッド）の達成を通じ環境負荷を低減し、脱炭素社会とGX（グリーントランスフォーメーション）の実現を目指します。

活断層はどうなったの？

平成30年12月～翌年4月の浅層反射法地震探査による調査に続き、令和4年5月～9月、山口大学によるトレンチ調査等の実地調査とこれらを通じた総合解析・総合解釈を行った結果、整備敷地内において断層活動は認められないとの結論に至りました（この結論は、整備敷地外の活断層の存在を否定するものではありません。過去の文献や地質図等からして山口盆地に活断層が存在している可能性はあります）。なお、新本庁舎棟は免震構造を採用しており、大地震でも建物の被害はほとんどなく、建物内部の被害も最小限にすることができます。



トレンチ調査（実地調査）の様子

■ 新本庁舎建設工事 特設サイトを開設

新本庁舎の整備の内容、基本・実施設計の概要版、工事の進捗状況などは特設サイトでご覧いただけます。



■ 新本庁舎の模型を展示中



本庁1階の市民ロビーに新本庁舎の模型を展示しています（会場の都合により一時的に展示しない場合があります）。ぜひご覧ください。

「ひと」にやさしい

誰もが分かりやすい使いやすい庁舎



シンプルで視認しやすいフロア空間、分かりやすいサイン、案内機能、その他必要な機能を設置します。また、自動ドア、手すり付きの階段、段差のない動線、多目的・多機能トイレ、和式トイレ、音声・点字・文字による案内、優先駐車スペースなど誰もが使いやすい設備を整えます。

市民の皆さんの活動や交流の場となるよう、交流ラウンジ、カフェ（食堂）、コンビニなどを設けます。



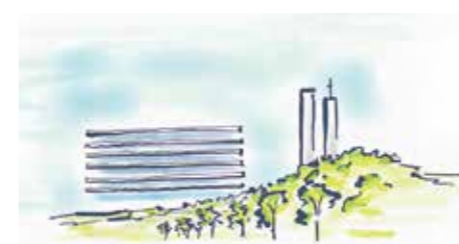
市民の皆さんの活動や交流の場となるよう、交流ラウンジ、カフェ（食堂）、コンビニなどを設けます。

災害に強い庁舎

消防本部の併設や災害対策室の設置に伴う災害対策本部の強化、免震構造の採用（本庁舎棟）、非常用発電設備、2回線受電方式を導入し、災害に強い庁舎とします。

「まち」にやさしい

山口市のアイデンティティと調和した庁舎



背後に佇む白い垂直の塔を持つ山口サビエル記念聖堂と白い水平な庇を持つ庁舎、それらを取り囲む豊かな自然が調和し、山口市を象徴する白と緑の美しい景観を形成します。

背後に佇む白い垂直の塔を持つ山口サビエル記念聖堂と白い水平な庇を持つ庁舎、それらを取り囲む豊かな自然が調和し、山口市を象徴する白と緑の美しい景観を形成します。

豊かな自然と共生する庁舎



樹木や親水空間を備えた広場、緑化を施した立体駐車場、街路樹等、緑あふれる空間・景観を形成します。

快適な窓口サービスを楽しめる庁舎



窓口案内人の配置、デジタルを活用した総合窓口・ワンストップ窓口体制の構築（段階的整備）を進めます。

居心地の良い庁舎



広い待合、キッズスペース、授乳室など来庁者の利便に配慮した憩いの場を設けます。

みんなにやさしい、快適な環境が整う庁舎



自然の光を取り入れ、天井放射空調を設置するなどし、誰もが快適でいられるウェルネスな庁舎とします。

まちのにぎわいにつながる庁舎



まちの活気を生み出すお祭りやイベントが行える空間やサードプレイスとしての機能を有する市民交流棟（エントランス機能、ラウンジ・ギャラリースペース、コンビニ、カフェ、テラス）、広場を設置します。市民交流棟と広場は一体的に利用することができます。

まちの活気を生み出すお祭りやイベントが行える空間やサードプレイスとしての機能を有する市民交流棟（エントランス機能、ラウンジ・ギャラリースペース、コンビニ、カフェ、テラス）、広場を設置します。市民交流棟と広場は一体的に利用することができます。

地域資源を生かした庁舎



山口らしさを表現するため滑松を議場に使用するなど、庁舎の各所に地域の素材を積極的に活用し、地域の伝統を守り、発信し、未来へつないでいきます。

山口らしさを表現するため滑松を議場に使用するなど、庁舎の各所に地域の素材を積極的に活用し、地域の伝統を守り、発信し、未来へつないでいきます。



令和5年度 組織改編のお知らせ

第二次山口市総合計画後期基本計画に基づく新たな歩みを進め、「ずっと元気な山口」の実現に向けたまちづくりの取り組みを効果的に進めるため、4月1日付けで組織の一部を改編します。

☎ 総務課 ☎ 083-934-2909

～農山村エリアをもっと、ずっと元気に～

組織改編 「農山村づくり推進課」を設置

人口減少が進む農山村エリアの9地域（仁保・小鯖・陶・鑄銭司・名田島・秋穂二島・秋穂・徳地・阿東地域）において、地域経済活性化や移住・定住促進につながる取り組みを強化するため、農林水産部定住促進課を再編し、新たに「農山村づくり推進課」を設置します。

- ・農山村づくり推進課には総務担当、農山村政策担当、移住定住担当を設置します。
- ・農山村づくり推進課の設置に伴い、農業政策課を「農業振興課」に改称します。

所属・電話番号	主な業務内容
農山村づくり推進課 ☎ 083-934-2942	農山村エリアの活性化に関する企画および総合調整、移住・定住に関する総合窓口および情報発信

【執務室のご案内】
農山村づくり推進課の場所は、2階農林水産部長室の隣室となります。

組織改編 総合支所エリアにおける健康づくり・母子保健事業の推進体制を強化

健康づくり、介護予防、感染症対策、母子保健事業等の総合支所における推進体制の強化のため、各総合支所の総合サービス課健康づくり担当を健康福祉部健康増進課および子ども未来部子育て保健課の担当へ移管します。

※これまで通り、各総合支所において保健師業務を行います。



健康増進課	子育て保健課	旧組織
健康づくり南部担当 (小郡) ☎ 083-973-8147 (秋穂) ☎ 083-984-8031 (阿知須) ☎ 0836-65-4211	母子保健南部担当 (小郡) ☎ 083-973-8147 (秋穂) ☎ 083-984-8031 (阿知須) ☎ 0836-65-4211	小郡総合支所健康づくり担当 秋穂総合支所健康づくり担当 阿知須総合支所健康づくり担当
健康づくり徳地担当 ☎ 0835-52-1114	母子保健徳地担当 ☎ 0835-52-1114	徳地総合支所健康づくり担当
健康づくり阿東担当 ☎ 083-956-0993	母子保健阿東担当 ☎ 083-956-0993	阿東総合支所健康づくり担当

※各地域とも、健康増進課と子育て保健課の電話番号は共通です。

その他

- ・消防本部通信指令課内の「消防指令センター準備室」を「消防指令センター整備室」に改称します。
☎ 通信指令課 ☎ 083-932-2623
- ・上下水道局水道整備課管路情報担当を廃止し、同担当の業務を同課給水担当に移管します。
☎ 水道整備課 ☎ 083-933-6670



市政トップニュース



ウェブサイトでも公開中

KDDI維新ホール感謝デーを開催しました

2月18日(土)と19日(日)の2日間、山口市産業交流拠点施設「KDDI維新ホール」で、KDDI維新ホール感謝デーを開催しました。今年も、本市の姉妹都市であるスペインのパンプローナ市にちなみ、スペインをテーマにさまざまなイベントを行いました。会場では、メインホールでのステージイベントをはじめ、巨大鍋で作るパエリアやスペインの郷土料理等を販売する「維新ホールスペインバル」、スペイン出身の県・市の国際交流員によるワークショップや、スペイン衣装体験などが行われました。



スペイン料理の販売の様子

会場は両日とも多くの人で賑わい、訪れた人々が思い思いにイベントや食事、買い物を楽しみ姿が見られました。

☎ ふるさと産業振興課 ☎ 083-934-2928

令和4年度市美術展覧会の大賞に土谷寛子さんの作品「HOME」が選ばれました

3月5日(日)、山口市民会館で、令和4年度山口市美術展覧会の表彰式を行い、市長らが入賞者に賞状を手渡しました。17歳から93歳までの市民から120点の応募をいただき、そのうち9点が入賞となりました。



土谷さん(左)と市長(右)

大賞に輝いた土谷寛子さんの作品「HOME」は、迷彩服姿の軍人と民族衣装の女性が抱き合う姿を刺繍で描いた作品で、現在起こっている非情な戦争に対する思いが表現され、平和への願いが感じられる、優しさに溢れる作品です。

土谷さんは「この賞を自信にして、これからも新たな創作に精進していきたい」と喜びを語られました。市長は「会場内のどの作品も、創作された方の個性が鮮やかに表現されており、作者が作品と真摯に向き合う中で、創作活動を大いに楽しんで

小学校新入学児童へ防犯ブザーとランドセルカバーが寄贈されました

3月10日(金)、こくみん共済coop山口推進本部(中繁尊範本部長)と山口ライオンズクラブ(柴田尊明会長)から、今春市内の小学校に入学する児童用の防犯ブザー1700個とランドセルカバー1800枚をご寄贈いただきました。市役所で行った贈呈式で、



記念撮影の様子

新入学児童を代表して、山口天使幼稚園の園児に手渡されました。

市長は「子どもたちの安全・安心を守るために活用させていただくと感謝の意を伝えました。」

防犯ブザーとランドセルカバーは、市内の学校に配布し、新入学児童全員に配る予定です。
☎ 生活安全課 ☎ 083-934-2765

表紙の写真

「瑠璃光寺五重塔 令和の大改修」

今号の表紙は、3月初旬に撮影した瑠璃光寺五重塔と梅の写真です。五重塔が、青空や見ごろを迎えた梅の花と調和しています。全国の五重塔のなかで国宝に指定されているのは9塔で、その中でも瑠璃光寺五重塔は、奈良の法隆寺五重塔、京都の醍醐寺五重塔とともに日本三名塔に数えられる本市唯一の国宝です。

この五重塔の檜皮葺の屋根は、前回の部分葺き替えから約25年が経過し傷みが進んでいることなどから、約70年ぶりとなる全面葺き替えのために、瑠璃光寺がこの1月から工事を始めています。改修には多額の経費が見込まれることから、国・県・市からの支援のほか、地元の見光団体等が中心となって、今夏と来春にクラウドファンディングも計画されています。

文化の維持や伝承には多くの人の力が必要です。皆様のご理解とご協力により、本市の貴重な文化財を次の世代へ引き継ぎましょう。
☎ 広報広聴課 ☎ 083-934-2753



優美な姿はしばらく見納めになります。



第28回

中原中也賞

受賞者決定

中原中也賞は、日本の近代詩史に足跡を残した本市出身の詩人、中原中也の業績を永く顕彰することを目的に、新鮮な感覚を備えた優れた現代詩の詩集に贈る文学賞です。

第28回となる中原中也賞は、2月に行われた選考会において、応募、推薦のあった204点の作品の中から、青柳菜摘さんの『そだつのをやめる』に決定しました。

受賞者には、正賞として中原中也ブロンズ像と、副賞として100万

津和野 津和野あんこ旅キャンペーン

対象店舗であんこを使った和菓子やスイーツを購入し、ポイントを貯めるスタンプラリー。ポイント数に応じて、くじ引きで景品が当たります。この春、山陰の小京都・津和野であんこを求めて旅をしてみませんか。
期間 4月28日(金)まで
場所 町内各所
☎ 津和野町観光協会 ☎ 0856-72-1771

防府 シルバニアファミリー企画展

世界中で愛されているシルバニアファミリーの世界を楽しめる企画展。
日時 5月7日(日)まで10時~17時(入場は16時30分まで)
料金 一般800円(前売700円)、グッズ付きチケット1,800円(数量限定)、中学生以下無料
☎ 防府市地域交流センターアスパラート(戎町1-1-28 笑顔満開通り) ☎ 0835-26-5151

萩 「長州ファイブ」密航160周年記念企画展『古写真で見る幕末明治 海外渡航者編』

「長州ファイブ」をはじめとした海外渡航者たちの肖像写真を中心に、彼らが海外で出会った人々や、目にした風景・建物などを紹介します。
日時 6月18日(日)まで9時~17時(入館は16時30分まで)
料金 一般520円、高校・大学生310円、小中学生100円
☎ 萩博物館(堀内355) ☎ 0838-25-6447

宇部 新川市まつり

雑貨・飲食・植物の販売や、子ども向け体験教室など、楽しいイベントが盛りだくさんです。
日時 5月5日(金・祝)10時~16時30分
場所 常盤通り、新天町、シンボルロード
☎ 新川市まつり実行委員会(宇部商工会議所内) ☎ 0836-31-0251

美祿 第12回秋吉台音楽コンクール

演奏家への登竜門として開催する音楽コンクール。今年は、室内楽(二重奏)部門を開催し、予選から本選まで公開します。今後の飛躍が期待される若手奏者の熱のこもった演奏を、ぜひ会場でお聴きください。
期間 4月25日(火)~27日(木)
☎ 秋吉台国際芸術村(秋芳町秋吉50) ☎ 0837-63-0020

山陽小野田 江汐公園つつじ祭り

約5万本のコバノミツバツツジや各種ツツジが園内を色鮮やかに彩ります。ツツジを見ながら園内を散策してみませんか。スタンプラリーや自然散策ツアーなども行います。
日時 4月16日(日)10時~14時
場所 江汐公園(大字高畑401-1)
☎ 江汐公園管理棟 ☎ 0836-83-5378

山口市公式ウェブサイトのデザインが新しくなりました

☎ 広報広聴課 ☎ 083-934-2753

山口市公式ウェブサイトをより分かりやすく、より使いやすくするため、3月29日(水)にデザインをリニューアルしました。新しくなったデザインのポイントをご紹介します。

■検索コーナーがより目立つ位置に
よりスムーズに必要な情報を検索できるように、「検索コーナー」をウェブサイトトップページの上部に配置しました。



リニューアル後のトップページ

■アイコンでより分かりやすく
知りたい情報の「入口」がより分かりやすくなるように、「くらしの情報」や「組織で探す」などの各分野ごとの検索ボタンにアイコンを使用しました。



■「市報やまぐち」にすぐアクセスできる
「市報やまぐち」の最新号やバックナンバーが探しやすいように、トップページに「市報やまぐち」のコーナーを作成しました。

■山口市の魅力を伝えるトップページ
トップページに、農林水産物や伝統工芸品、観光資源などのイラストを使い、本市の魅力を伝えるデザインとなりました。
ぜひ、新しくなった山口市公式ウェブサイトをご利用ください(右の二次元コードから閲覧できます)。



選考委員評
本年1月に開催された推薦会の検討の結果7冊が選ばれ、選考会の対象とされた。
最終的に討議の対象となったのは、竹中優子『冬が終わるとき』、青柳菜

円を贈呈します。また、4月29日(土・祝)に第28回中原中也賞の贈呈式と萩原朔美氏(映像作家、エッセイスト)による記念講演を開催する予定です。
☎ 文化交流課 ☎ 083・934・2717

摘『そだつのをやめる』の2点だった。竹中詩集は、すでに歌人として優れた業績を残している作者による第一詩集。家族の生息を低い視点から描き、誰をも魅了する詩句が多い。青柳詩集は、まったく新しい「時間」の取り扱い方をしている。セミや蝶などの虫の視点から生きものの成長(育ち方)を見る。同時に成長すると見えなくなる成長の過程を、また人間存在そのものを見直そうとしている。
青柳詩集は本文を読み進めるうちに、見つけている人間がどこにいるかわからなくなる、距離感の無くなる面白さがある。詩集の中に閉じ込められるような、言葉の迷路の快感に誘われる。その新しさによって、第28回中原中也賞の受賞作に決定した。

ちょっと紹介!
作品の世界

「外側の動物園」

ミズがこちらに来る——雨ではなく空気に含まれている
ミズがこちらに来る——空から刺さる葉が雨に落ちる
葉がつかやくいきいきと緑色に
どんだん歩く左肩にフェンスが続く
フェンスはジャンプしても届かない高さ
きみが簡単に左側へ行けないように
フェンスの金網のひし形の穴からニホンザルの声が聞こえ
1キロ先にいるクジャクと全長3メートルあるワシと目があう

文章で書いてある説明で理解できることは目で見て分かること以上に少ない上に発見した時に気づくことと意味が変わってくるが多々ある。」
「文章は読まないほうがいいんですか?」
「発見をすればいい。意味を解釈しようと頭を悩ませるんじゃないかと、そこから発見した何かをみつつけに行けばいい。」
先生は言う

「受賞作品『そだつのをやめる』所収「外側の動物園」より



青柳 菜摘 (撮影: 和田 信太郎)

1990年生まれ。アーティスト。東京藝術大学大学院修了。コ本や主宰。近年の活動に個展「亡船記」(十和田市現代美術館,2022)、NMWA日本委員会主催展覧会「New Worlds」(2022)、第10回 恵比寿映像祭(東京都写真美術館,2018)、詩集『家で待つ君のための暦物語』(2021)など

受賞者コメント

「詩を書いてください!」と言ってくれたのは、2016年に中原中也賞を受賞したカニエ・ナハさんでした。それまで映像のなかで言葉を扱う作品を作っていた私は、ビジュアルが先立つ制作のために「詩」として言葉に託すことがほとんど想像できていませんでした。しかし、作品をいくつも観てくれたカニエさんが、言葉だけによらない「詩情」を見いだしてくれたことで、私にも詩という表現でしかできないことがあるのではないか、と書き始めたのが、今回の『そだつのをやめる』を作る一端となっています。中原中也という名を冠した賞が継続していくことで、中也を読み直し、受賞者たちが連なり、「詩」という表現を解釈し直し続けることができるのだと実感しています。その28回目を受賞したこと、とても嬉しいです。



青柳 菜摘
『そだつのをやめる』
(thoasa)

新型コロナウイルス感染症対策のマスク着用について

～厚生労働省作成「マスク着用の考え方の見直し等について」（令和5年2月10日）より～

国は3月13日以降、個人の主体的な選択を尊重し、着用は個人の判断に委ねることとされました。ご本人の意思に反してマスクの着脱を強いることがないよう、個人の主体的な判断が尊重されるよう、ご配慮をお願いします。

※本情報は3月14日時点のものです。変更等の可能性がりますので、最新の情報は市ウェブサイトをご覧ください。市ウェブサイトは各地域交流センターと分館でも閲覧できます。



市ウェブサイト

【お問い合わせ先】

新型コロナウイルス感染症に関する電話相談窓口（厚生労働省） ☎0120-761-770（毎日9時～21時）

※聴覚に障がいのある方は「一般財団法人 全日本ろうあ連盟ウェブサイト」（右の二次元コード）をご覧ください。



■ マスクの着用が効果的な場面

- 高齢者など重症化リスクの高い方への感染を防ぐため、以下の場面では**マスクの着用を推奨**します。
 - ・ 医療機関を受診する時
 - ・ 医療機関や高齢者施設などへ訪問する時
 - ・ 通勤ラッシュ時など、混雑した電車やバスに乗車する時（当面の取り扱い）
- 新型コロナウイルス感染症の流行期に重症化リスクの高い方が混雑した場所に行く時は、感染から自身を守るための対策として**マスクの着用が効果的**です。

■ 症状がある場合など

症状がある方、新型コロナウイルス感染症の検査で陽性となった方、同居する家族に陽性となった方がいる方は、周囲の方に感染を広げないために、外出を控えてください。

■ 基本的な感染症対策

マスクの着用の考え方の見直し後であっても、引き続き、「三つの密」の回避、「人と人との距離の確保」、「手洗い等の手指衛生」、「換気」等の実施をお願いします。

これまで屋外では原則不要、屋内では原則着用としていましたが

令和5年3月13日から

マスク着用は個人の判断が基本となります

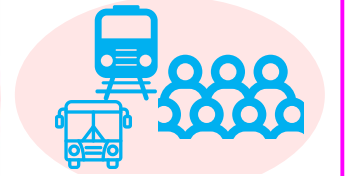
ただし、以下のような場合には**注意**しましょう

周囲の方に、感染を広げないために

マスクを着用しましょう



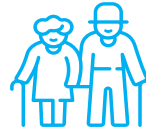
受診時や医療機関・高齢者施設などを訪問する時



通勤ラッシュ時など混雑した電車・バスに乗車する時

ご自身を感染から守るために

マスク着用が効果的です



高齢者



基礎疾患を有する方



妊婦

重症化リスクの高い方が感染拡大時に混雑した場所に行く時

本人の意思に反してマスクの着脱を強いることがないよう、個人の主体的な判断が尊重されるよう、ご配慮をお願いします

※事業者の判断でマスク着用を求められる場合や従業員がマスクを着用している場合があります

厚生労働省作成

新たなまちづくりのスタート

春の訪れとともに新年度を迎え、新たな気持ちで仕事や勉学に取り組みられる方も多いことと思います。

本市におきましても、今後5年間の本市のまちづくりの指針となる「第二次山口市総合計画後期基本計画」のもと、4月から新たなまちづくりの歩みをスタートさせます。

農山村地域や都市核エリアなど、広大な市域を有する本市には、先人から受け継いできた豊かな自然や歴史、文化、産業など、多様な地域資源があります。また、こうしたことを背景に、美味しい海の幸や山の幸、地酒や伝統工芸品などの特産品も数多く存在し、地方ならではの魅力にあふれています。

本市では、これから市内21地域のそれぞれが持つこうした魅力を最大限に生かしながら、誰もが活躍し、まちもひと、今も未来も、元氣な山口、そんな「ずっと元氣な山口」を、市民の皆さんと一緒に作り上げていきたいと思っております。

さあ、全国に誇れる県都づくりに向け、新たな気持ちで共に歩みはじめましょう！



山口市長 伊藤和貴

この広報紙は再生紙を使用しています。処分する際は、「新聞紙」として古紙類の分別収集に出しましょう。

市政情報を「山口市LINE公式アカウント」で配信しています。



市報やまぐち 4月1日号

発行 山口市 〒753-8650 山口市亀山町2-1 <https://www.city.yamaguchi.lg.jp>

編集 総合政策部広報広聴課 ☎083-922-4111（代表）/印刷 株式会社マルニ